

市長定例記者会見

令和5年1月25日（水） 午前10時

1. 出産・子育て世帯を応援します 1 P
2. マイナンバーカードの活用機会が広がります
～カードの取得もお早めに 2 P
3. 稼げる農業の実現に向けて ～6次産業化の推進 3 P
4. 令和4年度原子力防災訓練 4 P
5. まだまだ続く“冬のマグマシティプロモーション！”
～「マグマ飯」&「マグマシティ観覧車」 5 P
6. スポーツを生かした早春のにぎわい 7 P
～「鹿児島マラソン2023」&「春季キャンプ」
7. 平川動物公園に“ホッキョクグマ”がやって来る！ 9 P



“令和5年”はつらつとスタート！



1. 出産・子育て世帯を応援します

全ての出産・子育て世帯が安心して子どもを産み育てることができるよう、妊娠期から出産・子育て期まで一貫して身近に相談に応じ、ニーズに即して必要な支援につなぐ「伴走型相談支援の充実」と「出産・子育て応援金給付による経済的支援」を一体的に実施する。

1 伴走型相談支援の充実

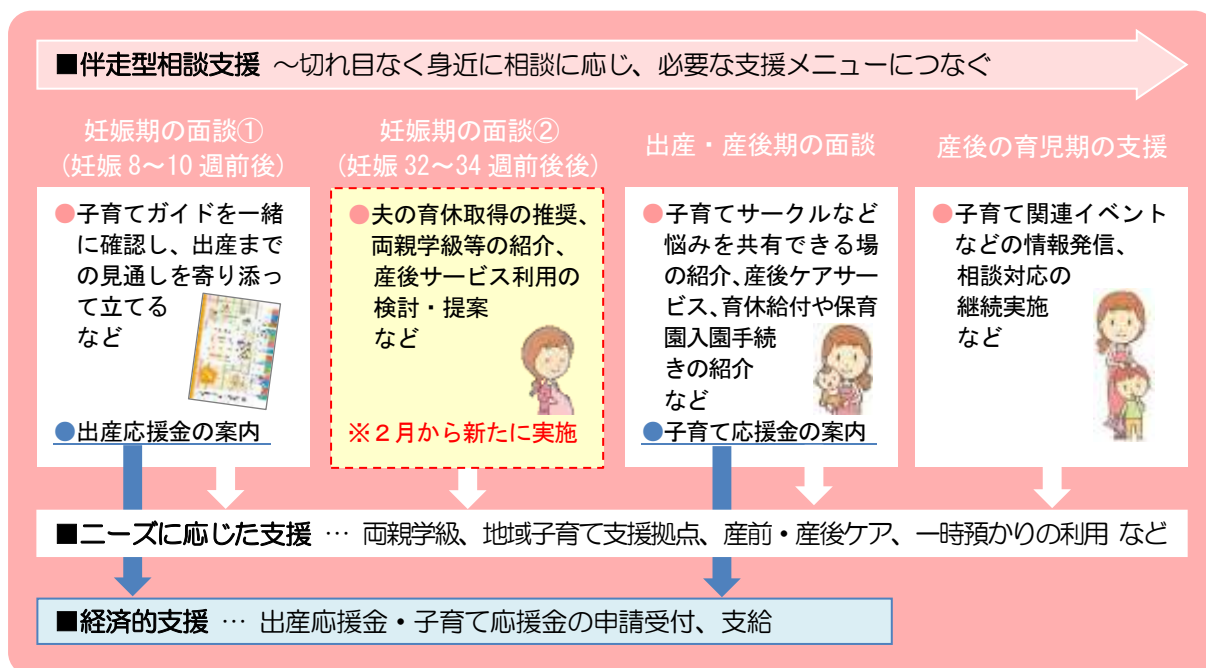
各保健センターで現在実施している「妊娠届出時」、「出生届出～乳児家庭全戸訪問時」の面談に加え、2月から新たに「妊娠8か月前後」の面談を実施する。

2 出産・子育て応援金給付による経済的支援

- (1) 出産応援金
- ①対象者：令和4年4月1日以降に妊娠届出をした妊婦
 - ②支給額：妊婦1人当たり5万円
 - ③支給時期：妊娠届出時の面談（2月以降）で申請書を交付し、申請受理後に随時支給
- (2) 子育て応援金
- ①対象者：令和4年4月1日以降に出生したこどもの養育者
 - ②支給額：新生児1人あたり5万円
 - ③支給時期：出生届出後の面談（2月以降）で申請書を交付し、申請受理後に随時支給。

※対象者のうち、1月31日までに「妊娠届出時の面談」や「出生届出後の面談」を受けた方には、各応援金の申請書と今後の支援に生かすためのアンケートを送付する。
（「出生届出後の面談」を受けた方には、出産応援金と子育て応援金を一括して支給）

＜ 伴走型相談支援と経済的支援のイメージ ＞



■ 問い合わせ
母子保健課
099-216-1485

2. マイナンバーカードの活用機会が広がります ～カードの取得もお早めに

マイナンバーカードを利用した行政手続きの利便性向上と繁忙期における混雑緩和を図るため、本庁・谷山支所に「コンビニ交付機」を設置するとともに、オンラインによる「転出届の提出」や、「転入・転居届の来庁予定連絡」のサービスを開始する。

1 本庁・谷山支所への「コンビニ交付機」の設置

- (1) 運用開始 2月1日(水)
- (2) 設置場所 ①本庁別館1階 本館側入り口前(ATM向かい側)：2台
②谷山支所1階 西側階段付近：1台
※各所に操作支援員を配置
- (3) 運用時間 平日8時30分～17時15分
※戸籍は9時～17時15分
- (4) 取得可能な証明書 住民票、印鑑登録証明書、戸籍の附票、戸籍謄本・抄本、各種税証明書
※交付手数料は100円減額中(～3月31日まで)



本庁に設置するコンビニ交付機

2 マイナポータルを通じたオンラインによる「転出届の提出」、 「転入・転居届の来庁予定連絡」

マイナンバーカードを持っている方が、スマートフォンなどからマイナポータルを通じて、オンラインで「転出届の提出」や「転入届・転居届の来庁予定の連絡」が可能となる。

- (1) 運用開始 2月6日(月)～ ※全国一斉に開始
- (2) 概要
 - ①転出届の提出
 - ・市外への転出手続きは来庁不要(転入先が日本国内の場合に限る)
 - ・転出先の自治体には、転入手続きのための来庁予定情報を自動的に送信
 - ②転入・転居届のための来庁予定連絡
 - ・市外からの転入予定や市内間の転居予定を入力した場合は、来庁予定情報が本市に送信される。
 - ・送信された情報を基に、システム入力や異動届の事前印刷等の準備を行い、窓口へ来られた際に優先して案内(予定日以降の来庁を想定)
 - ※マイナンバーカードの持参が必要

※オンラインサービスの利用には「署名用及び利用者証明用電子証明書」を搭載したマイナンバーカードが必要になります。
搭載されていない場合は、本庁市民課か各支所の市民課、総務市民課で手続きをお願いします。



マイナポータル

■ 問い合わせ

コンビニ交付機 … 市民課窓口第二係 099-216-1217
オンライン手続き … 市民課窓口第一係 099-216-1221

3. 稼げる農業の実現に向けて ～6次産業化の推進

本市農林水産物を活用した付加価値の高い商品開発を推進するため、昨年10月から都市農業センター内に整備を行ってきた「6次産業化商品開発施設」が完成し、同施設を活用したセミナーを開催する。

【参考】6次産業化について

農林水産業者が、1次産業である農林水産物の生産だけでなく、2次産業の食品加工や3次産業の流通・販売にも主体的かつ総合的に関わることで、付加価値の向上を図るもの。

1 6次産業化商品開発施設の整備

- (1) 完成日 12月28日
- (2) 整備概要 都市農業センター調理室（面積：96.8㎡）の改修、加工機器の設置など
- (3) 主な加工機器
- ① スチームコンベクションオーブン
多機能の加熱調理機で、蒸す・焼くなど複数の調理を行うための機器
 - ② 小型高温高圧調理器（レトルト釜）
常温保存や物流が可能なレトルト食品を製造するための機器
 - ③ 真空包装機
鮮度や美味しさを保ったまま保存期間を延ばす真空包装を行うための機器



- (4) 運用開始 4月1日（土）～ ※3月までは研修会の会場として利用

2 6次産業化商品開発セミナー

- (1) 開催日時 2月4日（土）・5日（日）14時～16時30分
- (2) 内容
- ① 6次産業化商品開発施設の紹介
 - ② 新商品開発に関する研修会
講師：森友 伸和氏（県よろず支援拠点チーフコーディネーター）
 - ③ 6次産業化商品の展示

■ 問い合わせ
都市農業センター
099-238-2666

4. 令和4年度原子力防災訓練

県が関係自治体とともに行う原子力防災訓練に参加するとともに、これに合わせて、本市独自の訓練を原子力防災計画及び避難計画に基づいて実施し、関係機関との連携強化や地域住民の防災意識の向上を図る。 ※今回で8回目（初回：平成25年度）

- 1 日時 2月11日(土・祝) 8時～15時15分
※住民と連携した避難訓練は、10時～12時30分
(UPZ内から郡山総合運動公園(避難退域時検査場
所)を経由し、郡山中央構造改善センター(模擬避
難所)への避難訓練)



- 2 場所 市災害対策本部室、現地災害対策本部室(郡山支所)、
UPZ内の各自治会集会所(避難用集合場所)、
郡山中央構造改善センター(模擬避難所)、
県原子力防災センター(オフサイトセンター) など

【参考】UPZ(緊急時防護措置を準備する区域)

防災資機材やモニタリング設備等の整備、避難計画の策定などの対策を重点的に実施すべき区域で、川内原子力発電所から概ね半径5～30kmの範囲内の区域(本市では郡山地域の一部が含まれる)

3 主な訓練内容

- (1) 緊急時通信連絡訓練
(2) 災害対策本部の設置・運営訓練
(3) オフサイトセンター参集・運営訓練
- } 県の訓練に関係自治体として参加

- (4) 住民避難訓練(自家用車・バスによる避難)
(5) 発熱者・聴覚障害者等の受入対応訓練【新規】
(6) 原子力防災アプリを活用した受付訓練【新規】
(7) 地域住民・中学生による避難所運営に関する図上訓練
- } 本市独自の訓練



避難所運営訓練

【参考】原子力防災アプリ(鹿児島県)の主な機能

- スマートフォンなどで、
- ・自治体からの避難情報の受信
 - ・避難経路の検索
 - ・QRコードを表示して素早い受付登録
 - ・最寄りのモニタリングポストの空間放射線量の確認 など



■ 問い合わせ

- ①住民避難等訓練全般 危機管理課：099-216-1213
②避難所運営 地域福祉課：099-216-1244

5. まだまだ続く“冬のマグマシティプロモーション！” ～「マグマ飯」＆「マグマシティ観覧車」

2月9日から運行する「マグマやきいも電車」に合わせて、まち全体で鹿児島島の冬を盛り上げる各種コラボレーション企画を展開する。

1 “飲食店”とコラボレーション～「マグマ飯」！

「マグマやきいも電車」の運行エリア周辺の飲食店で、「マグマ」をイメージした「赤い」・「辛い」・「山盛り」など、オリジナルメニューを提供する。



※鹿児島島のグルメや観光を伝えるウェブメディア「カゴシマニアックス」が企画を監修。



- (1) 実施期間 2月9日(木)～23日(日)の15日間
- (2) 主なメニュー マグマオムライス、桜島チータマサーロイン天井、天文館溶岩焼鳥井、天文館美酒鍋など13種類
※注文した方にオリジナルステッカーをプレゼント。



マグマオムライス



桜島チータマサーロイン天井



天文館溶岩焼鳥井



天文館美酒鍋と鶏ユッケ桜島風のマグマだいやめセット

- (3) 実施店舗 飲食店14店舗 ※店舗やメニューの詳細は専用サイトで紹介
- ①ちゃんぼ餅平田屋 (吉野町)
 - ②ふるさとレストラン 山形屋食堂 (金生町)
 - ③さつま酒飯店 和総 (東千石町)
 - ④かごしま地酒と肴 和ごん (東千石町)
 - ⑤鹿児島餃子商店 (呉服町)
 - ⑥ホテルニューニシノ サウナ食堂 (千日町)
 - ⑦大衆やきとり 頂^{いただき} (山之口町)
 - ⑧田中カレー (山之口町)
 - ⑨さつま海鮮ろばた焼 チキンブラザーズ (中央町)
 - ⑩さつま居酒屋 えご家 (中央町)
 - ⑪薩摩和糺麵 療 (中央町)
 - ⑫日本橋天井 一心 (中央町)
 - ⑬恵米衛 (荒田1丁目)
 - ⑭麺屋 雲雀 (宇宿4丁目)

※スマートフォンアプリ「かごぷり」を使って、実施店舗を巡るデジタルスタンプラリーも開催

■マグマシティプロモーションの専用サイトから「マグマやきいも電車」や「マグマ飯」など、各企画のページにアクセスできます。



専用サイト

■「マグマスイーツ電車」・「マグマしょうちゅう電車」参加者も募集中！

専用サイトや市ホームページ、SNSで募集中。

【運行概要（共通事項）】

運行区間：交通局～鹿児島駅（往復） ※所要時間は1時間程度

定員：各便13人 ※申し込み多数の場合は抽選

申込期限：1月31日（火）

■マグマスイーツ電車

インフルエンサー「めい風る」氏監修。
市内のスイーツ店4店舗から地元素材を使い、マグマシティやマグニオンをイメージしたスペシャルスイーツを提供。

運行期間：2月14日（火）～16日（木）

各日18時30分発の1便

料金：3000円



■マグマしょうちゅう電車

本格焼酎&ワイン Bar 鹿（ROKU）監修。
ナビゲーターは同 Bar の焼酎唎酒師・エイリー麻弥氏。

市内の5蔵元から焼酎のイメージを変える爽やかな5銘柄の飲み比べを提供。

運行期間：2月21日（火）～23日（祝）

各日18時30分発の1便

料金：3000円



2 “アミュラン” とコラボレーション ～「マグマシティ観覧車」！

マグマやきいも電車運行期間中、アミュランをマグマシティの赤と青のイルミネーション点灯を行い、マグマシティプロモーションを盛り上げる。

点灯日時 2月9日（木）～23日（日） 17時～23時



3 「マグマやきいも電車」SNS投稿キャンペーン

- (1) 実施期間 2月9日（木）～23日（木・祝）
- (2) 応募方法 マグニオン公式ツイッターかインスタグラムをフォローし、「マグマやきいも電車」・「マグマスイーツ電車」・「マグマしょうちゅう電車」の写真に「#マグマやきいも電車」を付けて投稿
- (3) 賞品 オリジナルQUOカード（10,000円×3名分）



公式ツイッター



公式インスタグラム

■ 問い合わせ
広報戦略室
099-803-9547

6. スポーツを生かした早春のにぎわい ～「鹿児島マラソン2023」＆「春季キャンプ」

■ 鹿児島マラソン2023（3月5日（日）8時30分スタート）

1 招待選手・要請選手の決定

(1) 招待選手（4名）

選手名	備考
とびまつ ゆうすけ 飛松 佑輔	鹿児島マラソン2019 2時間14分51秒（男子の部1位）
ながた こういちろう 永田 宏一郎	鹿児島マラソン2019 2時間26分15秒（男子の部3位）
いけおき しんや 池脇 信也	鹿児島マラソン2019 2時間27分25秒（男子の部4位）
ひきぢ つよし 引地 剛	鹿児島マラソン2019 2時間27分43秒（男子の部7位）

(2) 要請選手（1名）

選手名	備考
ふくい ゆうこ 福井 祐子	鹿児島マラソン2019 3時間7分40秒（女子の部7位）

2 PRランナーの決定（※大会初の取り組み）

しむら みき
志村 美希 氏（“ファンラン”に出走）

- ・ SNSで「ランニング系インフルエンサー」として活躍中
- ・ 東京都出身、日本体育大学卒
- ・ 陸上競技800mで日本選手権等入賞

※ランニング愛好者等をターゲットに、本大会の魅力をはじめ、鹿児島の食や観光地などを、SNSで広く発信していただく。



3 「応援フェリー」の参加者募集

桜島フェリーを貸し切り、国道10号を走るランナーを船上から応援する「応援フェリー」の参加者を募集する。 ※船内では飲食やイベントも楽しめる。

- (1) 運行時間 11時30分～13時30分（2時間）
- (2) 乗船料 2,500円/1人
※大人・子ども同料金、未就学児無料
- (3) 募集期間 1月25日（水）から受付開始、乗船上限（400名）に到達次第、終了
- (4) 募集方法 インターネット（申し込みフォーム）で募集 ※先着順



申し込みフォーム

■ 問い合わせ
スポーツ課（交流係）
099-808-9622

■ 2023スポーツキャンプ IN KAGOSHIMACITY

種別	チーム・球団	キャンプ期間	場所
Jリーグ	ジュビロ磐田 (J2) (26回目)	1月22日(日)～2月4日(土)	白波スタジアム
	清水エスパルス (J2) (18回目)	1月26日(木)～2月4日(土)	鹿児島ふれあいスポーツランド
	いわきFC (J2) (初)	1月29日(日)～2月3日(金)	かごしま健康の森公園
	松本山雅FC (J3) (11回目)	2月8日(水)～2月25日(土)	鴨池補助競技場ほか
JR東海硬式野球部 (3回目)		2月2日(木)～2月16日(木)	平和リース球場
豊田自動織機女子ソフトボール部 (6回目)		2月6日(月)～2月24日(金) ※練習は2月7日～2月23日	鴨池市民球場

※各チームの日程等は変更になる場合があります。
期間中のトレーニングマッチなどの情報は市ホームページでもお知らせします。



市ホームページ



©JUBILO IWATA

ジュビロ磐田



©S-PULSE

清水エスパルス



©松本山雅FC

松本山雅FC



豊田自動織機女子ソフトボール部

■ 問い合わせ
スポーツ課(振興係)
099-808-7504

7. 平川動物公園に“ホッキョクグマ”がやって来る！

公益社団法人日本動物園水族館協会（JAZA）生物多様性委員会のホッキョクグマ管理計画に基づき、アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）で飼育中のホッキョクグマを、ブリーディングローンにより、平川動物公園で受け入れる。

【参考】ブリーディングローンについて

希少動物の種の保存のため、繁殖を目的として動物園や水族館同士で動物を貸し借りする制度。

1 受け入れるホッキョクグマ

- (1) 名 前 ライト
- (2) 性 別 雄
- (3) 年 齢 9歳（2013年11月21日 アドベンチャーワールド生まれ）
- (4) 飼育園 アドベンチャーワールド



写真提供：アドベンチャーワールド

2 来園スケジュール（予定）

- 3月8日（水） アドベンチャーワールド発
 - 3月9日（木） 平川動物公園着
- ※展示開始日は、健康観察を行った上で、後日公表する。

■ 問い合わせ
平川動物公園
099-261-2326